

かすがこふんしゅつどいぶついつかつ
9. 春日古墳出土遺物一括

■ 指定日

昭和56年3月24日

■ 種別

兵庫県指定有形文化財 考古資料

■ 年代

古墳時代後期

■ 所在地

朝来市山東町大月 埋蔵文化財センター

■ 所有者

朝来市



■ 内容

春日古墳は、林垣の南南東に向かって緩やかに延びる丘陵斜面に築造された、径12m・高さ4.5m・石室全長8.9mの横穴式石室をそなえる円墳である。遺物は昭和23(1947)～24年(1948)頃、糸井史研究会により採集されたもので、杏葉・雲珠・辻金具といった金銅製馬具のほか、金銅装大刀などがある。